

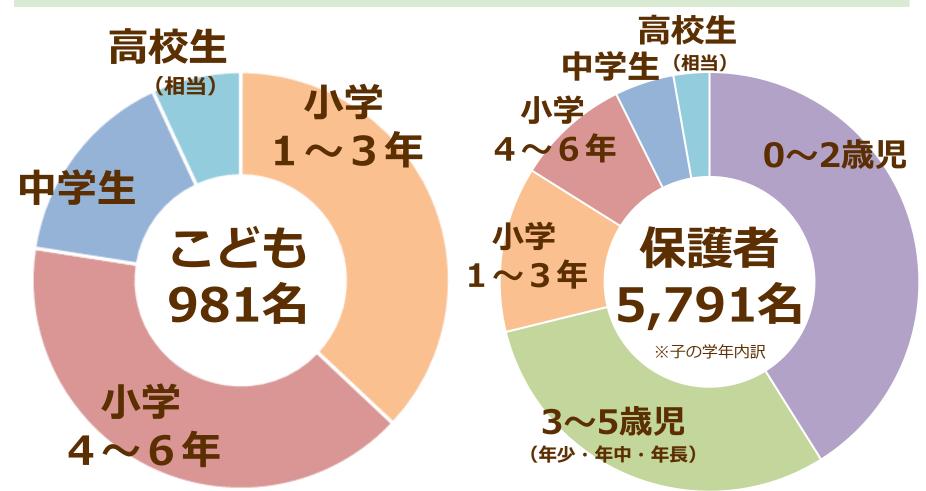
ちょうさ ほうこく

第2回 調査報告 ダイジェスト版

*調査実施期間:2020年6月15日~7月26日

報告日:2021年3月26日

たくさんの声をありがとうございます!

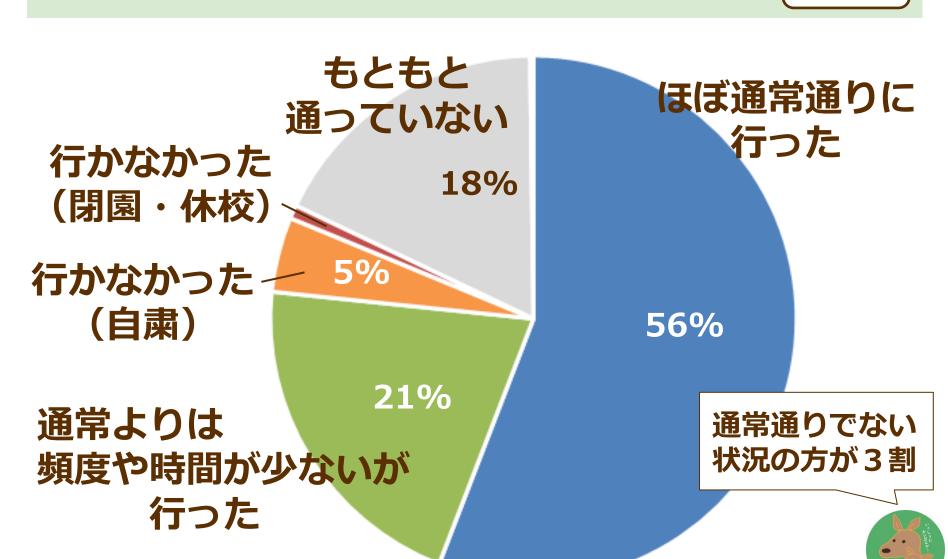


計6,772名



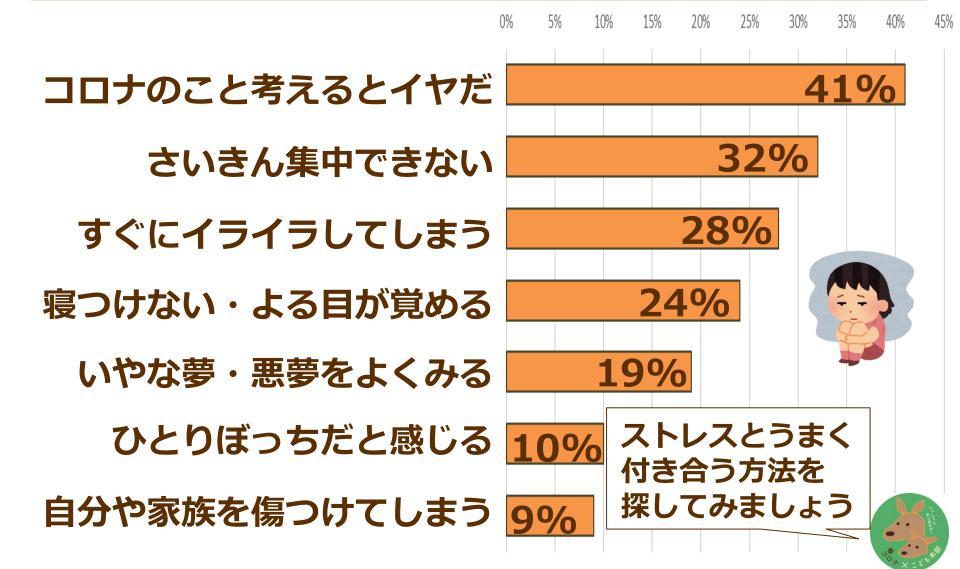
登校・登園の状況 (直近1週間の様子)

全員に ききました

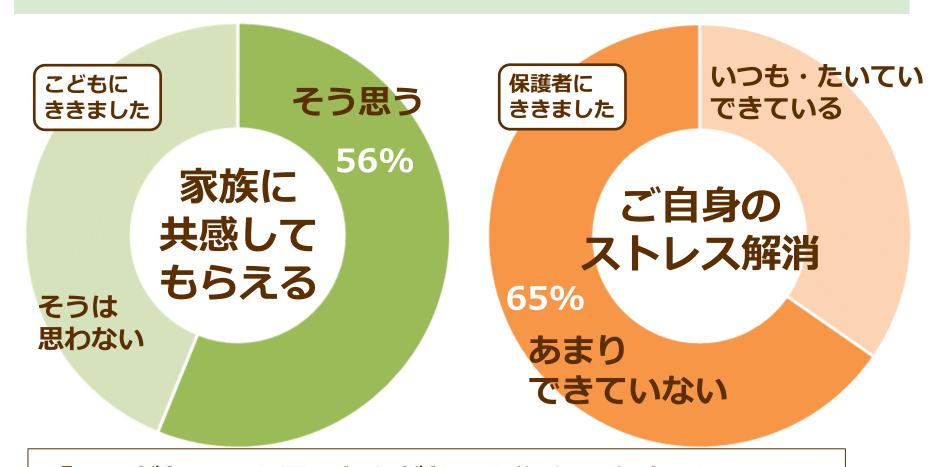


こどものこころの様子は?

こどもにききました



こどもの ケア と おとなの ケア



「そうだね、〜と思ったんだね」とやさしく受けとめて あげることは、年齢によらずこどもの安心につながります! 保護者がご自身を大切にする時間も作れるといいですね。



コロナの予防知つている?

小学1~3年生の こどもにききました

会話をするときは マスクをしたほうがよい 手洗いは石けんを使って 30秒以上かけてする



低学年のこどもたちも、よく知ってくれていますね。 使用済みマスクの扱いや、きちんとした手洗いの手順など 時々おとなも一緒にやってみて確認できると良いですね。



コロナのこと 知っている?

小学1~3年生の こどもにききました

マスクをつけていても コロナにかかることはある 熱も咳もなく元気でも かかっていることがある

25% 知らない



23% 知ら<mark>ない</mark>



知っている

知っている

小さなこどもたちも、正しい知識をもっていることで、 自分や家族、大切なお友だちを守ることができます。 理解度に応じて丁寧に分かりやすく教えてあげたいですね。



コロナになったら秘密にしたい?

全員に ききました

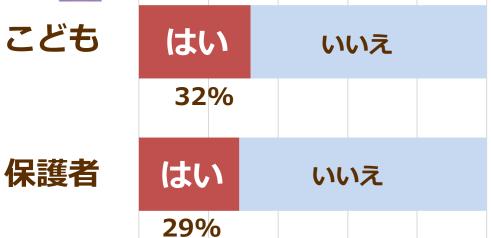


「もし自分や家族がコロナになったら、そのことは秘密にしたい」











気をつけていても誰でもかかってしまうことがあります。 「秘密にしたい」と思う人が多いのは、なぜでしょうか? 私たち一人ひとりができることは何でしょうか?



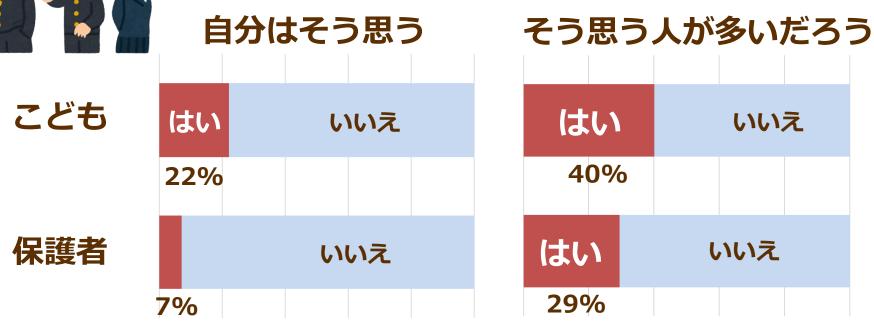
コロナになった人と疎遠にする?

全員に | ききました



「コロナになった人とは、治っても付き合うのをためらう」





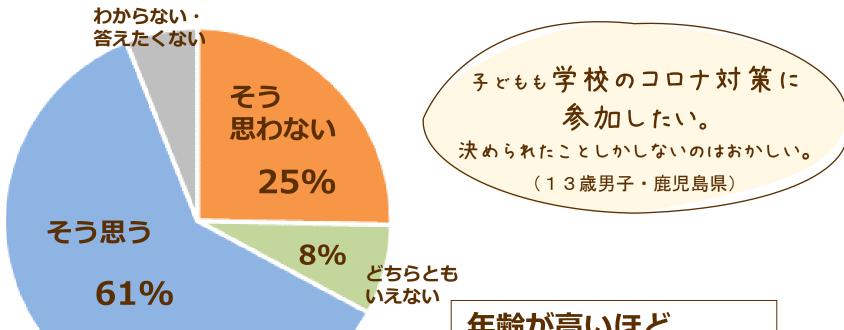
ちゃんと治れば、ウイルスは人にうつりません。 自分も、友だちや周りの人も、大切にできる方法を、 こどもと一緒に考えてみる時間を作れるといいですね。



こどもの意見は反映されている?

こどもにききました

"コロナによって、いろいろなことが変わりましたね。 こどものことを決めるとき、おとなたちはこどもの気持ちや考えを、 よく聞いていると思いますか?"



年齢が高いほど 「そう思わない」が 多い傾向もありました



おとなたちに伝えたいこと

こどもに ききました

どうしておとなは たくさんあつまってもいいの?

ともだちがみんなであそんでいたら しらないひとにおこられた

(7歳男子・大阪府)

子どもを バイ菌あつかい

しないでほしい。

(12歳女子・愛知県)

先生に

宿題が多すぎるし、

7時間目が大変って

言いたい。

(10歳女子・東京都)

コロナにかかるのが情かい。

学校に行きたくないと 思ってしまう

(11歳女子・東京都)

大人が思っている以上に

部活と学校行事は

子供にとって

とても大事な物です。

大人も子供だったはずなので 忘れないでほしいです。

(16歳女子・東京都)

我慢ばかりで

つまらない、

(7歳男子・石川県

先生、お父さんとお母さんに、 いつもありがとうと言いたい。

(7歳男子・神奈川県)

こどもたちと一緒に 考えていきたいですね

ハッとさせられる回答が まだまだたくさんあるので 別資料にまとめています



こどもと一緒に考えるための資料



『みんながヒーロー』

新型コロナウイルス感染症の大流行に影響を受けている 世界中のこどもたちのために書かれた本です。

不安や恐怖などの気持ちに寄り添い、 自分にできることを考えるきっかけにも。 読み聞かせに最適。





『ウイルスの次にやってくるもの』

新型コロナウイルス感染症から、体だけではなく、 心を守り、社会を守るための 心構えを伝える絵本アニメーションです。 (日本赤十字社監修)

ウイルスよりもっとこわいものって?

てください